



# ほけんだより 6月号

2021年6月1日  
昭和ナースリー  
看護師

梅雨のじめじめした季節は、大人も子どもも気分が晴れずふさぎ込んでしまうことがあります。湿度・温度ともに高くなり、また天気が変わりやすいこの時期は、最も体調を崩しやすい時期でもあります。お子さんの様子がいつもと違う等、気になる事がある場合はいつでも担任や看護師にお声掛けくださいね。

## 6月4日~10日は 歯と口の健康週間

1928年~1938年まで日本歯科医師会が、「6(む)4(し)」にちなんで6月4日に【虫歯予防デー】を実施していました。その後様々な名称を経て、2013年から現在の【歯と口の健康週間】になりました!

### 1.2.3歳世代の歯の生え



乳歯の一番奥の歯(第二乳臼歯)が生え、乳歯20本が生えそろう。  
3歳児健診でむし歯やかみあわせをチェック。自分でみがけるようになって、仕上げみがきは忘れずに。ほめることで、自分でみがく意欲を育てて。

前歯と奥歯の間の歯(乳犬歯)が生え、上下合わせて歯が16本に。  
子どもが自分でみがいたあとで、おうちの方が仕上げみがきを。歯みがきを嫌がる場合は、むし歯になりやすいポイントを短時間で効率よくみがく工夫を。

奥歯(第一乳臼歯)が生え始める。  
1歳6か月健診でむし歯のチェックを。大人のまねが大好きな時期なので、親子でいっしょに楽しく歯みがきをして、「食べたらみがく」を習慣に。

上下の前歯(8本)が生えそろう。  
歯ブラシの感触に慣れることが大切な時期なので、機嫌のよいときに歯みがきを。最初のうちは授乳のときのような抱っこした姿勢で行うとみがきやすい。

前歯が生え始めたら、清潔なガーゼなどでぬぐい、口の中を触られることに慣れさせる。

※上記は一般的な目安であり、歯の生える時期や順番には個人差があります。

6/24(木) 9:30~  
歯科検診(全園児)

感染対策の為、頭の下に敷く不織布シートは児ごとに交換します。

・・・とは言っても、1~3歳児の毎日の歯磨き&仕上げ磨きは、もはや戦争です👿

我が家では、寝る前の仕上げ磨きに重点を置き、『歯医者さんごっこ』(1歳から予防的に歯科に月1で通っていたので歯医者への恐怖心はないようです)をしながら、普通の歯ブラシでは磨きにくい歯と歯の間や歯ぐきの境目などは、毛先が細いタフトブラシを使って磨いています。フッ素+キシリトール配合の甘い味の歯磨きジェルを使っていますが、息子は甘いジェル欲しさに、素直に口を開けてくれています。win-winです。



### 職員向けの園内研修を実施しました!

#### 今回は【嘔吐物処理】です😊

ナースリーでは、集団感染の予防対策として、嘔吐物処理の方法を全職員で徹底しています。他児への感染を防ぐために、職員の役割分担、速やかな処理が重要となります。

シミュレーション、ディスカッションを通して、知識統一・行動統一を図りました。

吐物・便・血液などで汚染された衣類は、感染拡大防止のため、袋に入れてそのままお返ししています。ご理解とご協力をお願いいたします。

### 昭和ナースリー 5月の感染症報告

- 突発性発疹 1名 (ひよこ組)
- 溶連菌感染症 1名 (うさぎ組)
- R Sウイルス 10名 (ひよこ組 4名)  
(うさぎ組 5名)  
(くま組 1名)

ナースリー全体でRSウイルスが流行し、熱・鼻水・咳が数日間続く子が多く見られました。RSウイルスは、大人が感染しても「風邪症状」のみで落ち着くことが多いですが、乳幼児が感染すると鼻水・咳から悪化して肺炎につながることも少なくありません。感染力も強く、症状が落ち着いても1~2週間は感染力を持つといわれています。また、2歳までにはほぼ100%の子が感染し、繰り返し感染することもあります。1歳以上の子どもは検査せずに、“風邪”とクリニックで診断されることも多いようです。今後も園内の感染予防に努めてまいります。